

## 平成19年度 指定管理者モニタリングレポート

<b>施設名</b>	四日市市障害者自立支援施設 たんぼぼ
<b>所在地</b>	四日市市西日野町4070番地1
<b>指定管理者</b>	<b>名称</b> 社会福祉法人 四日市市社会福祉協議会 <b>代表者</b> 会長 品川 宏 <b>住所</b> 四日市市諏訪町2番2号
<b>モニタリングの実施方針・方法等</b>	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、毎月提出された業務報告書及び毎月開催の連絡調整会議、必要に応じた随時の実地調査及び指定管理者へのヒヤリング、年度末の事業報告書等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
<b>担当部室 (問合せ先)</b>	福祉部障害福祉課 TEL：059-354-8171 E-mail：syougai-fukushi@city.yokkaichi.mie.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

たんぼぼの管理運営状況については、生活介護事業所として重度障害者の地域生活を支援するという施設の設置目的を達成し、社会福祉協議会として利用者への安心、信頼の維持と経費の削減も果たしています。また、施設の維持管理も適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

管理運営については、87.5%の利用率であり、利用者に対し規則的、継続的な通所を働きかけ、おおむね計画どおり運営されました。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施されました。

独自の取り組みとして、法人が実施している相談事業やボランティアセンターなど幅広いサービスを連携させ、良好に運営されました。また利用者の特性を考慮し、事故等の防止のため課題を共有していました。

経費については、当初計画より給食代収入が少なく、人件費支出が増加したため事業収支は赤字欠損になりました。しかしながら、欠損額は前年度の利益で補える額であり、法人全体として安定運営に影響がない範囲と判断しました。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

今後の業務改善については、以下のとおり、市の運営方針を指導していきます。

- ・当施設の目的である重度障害者の地域生活を支援する生活介護事業所として、充実した対応がなされましたが、更に指導・訓練内容など充実した施設運営がされること。
- ・事業の安定した継続と信頼の維持のため、職員の専門性をさらに高め、技術の向上を一層考慮されること。
- ・ハード面では、障害者の方々が安全に利用できるよう引き続き維持管理に努められること。
- ・平成21年度以降は、利用料金制度の導入されるため、障害者自立支援法に基づく施設として法令の規定を遵守するとともに、施設としても自立した運営がなされること。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

常時介護が必要な障害者に対して介護等のサービスを提供し、重度障害者の地域生活を支援するという、施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われていました。

法改正に伴う、新法上の施設体系への移行が行われた中で、施設運営や利用者への対応については、利用者やその保護者から高い信頼を得た中で、公正に運用されていました。また、指定管理者としての特性を生かし、法人が実施している相談事業やボランティアセンターなど各種サービスや関係団体と有機的な連携を図り、生活介護事業所として一定の成果がありました。

### 業務内容

#### 機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

制度改正への対応が求められた中で、社会福祉協議会として信頼を維持し、適正かつ柔軟な管理運営が実施されていました。

特に、施設を利用している障害者の保護者の方々ときめ細かく連絡を取るとともに、利用者一人ひとりに合わせた支援が行われました。また当法人が実施するボランティア事業とも連携させ、地域やボランティアとの連携に努められました。

また、施設サービス運営委員会に家族代表の参画を得るなど、利用者及び家族等の意見を施設運営に反映するよう努めていました。

#### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、当施設の目的を果たすため適切に運営されていました。施設の維持管理についても、法人管理部門でも確認しながら、毎月担当課と連絡調整会議を開催し、課題を共有しました。また、県関連団体主催の研修会に参加し、利用者支援のための職員の技術向上が図られていました。

#### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

受託金収入及び事業費、人件費など、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていました。また、毎日の利用者の日課や年間行事、施設の保守点検等に関する書類もよく整理されていました。

#### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

日常から施設内を点検し、転倒等の事故防止に注意するとともに、避難訓練も実施されておりました。また、施設内事故について、再発防止に向けヒヤリハットアンケートを集約するなど、利用者の事情を踏まえた安全対策の対応がされていました。

個人情報保護について、周知徹底を図り、重要書類・パソコン等の保管をはじめ、施設の戸締りなど二重に施錠確認するなど、セキュリティ対策が実施されていました。

#### 社会性（環境等への配慮）

空缶つぶしなど、廃棄物処理をその機能訓練に取り入れ、日常的に環境への配慮が伺われました。

施設内でイベントを開催し、地域住民にも参加いただいたり、地区行事へ利用者を参加させるなど交流に努めていました。また社会福祉協議会ボランティアセンターとの連携のもとに、社会人・大学生・高校生等ボランティアの受け入れに努めるなど、広く社会との交流に心がけ実施されていました。

### 事業収支

#### 経済性

事業収支については、当初計画より給食代収入が少なく、人件費支出が増加したため事業収支は約百万円の欠損になりました。しかしながら、欠損額は前年度の利益で補える額であり、法人全体として安定運営に影響がない範囲と判断しました。

### 団体の経営状態

#### 経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について財務諸表等を分析した結果、特に大きな課題や問題はないと判断しました。公共性が高く財政基盤も含め、非常に安定していると判断しました。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成19年度

施設名	四日市市障害者自立支援施設（通所） たんぽぽ		所管課： 障害福祉課																																		
所在地	四日市市西日野町4070番地1		設置年月：平成24年4月																																		
設置目的	常時介護が必要な障害者に対して介護等のサービスを提供し、重度障害者の地域生活を支援することを目的とする。																																				
設置の根拠 （法令、条例等）	障害者自立支援法、四日市市障害者自立支援施設条例																																				
施設の概要	設備の概要	敷地面積（㎡）	2,396.46																																		
		延床面積（㎡）	751.32																																		
	<table border="0"> <tr> <td>作業室</td><td>215.12㎡</td> <td>会議室</td><td>27.2㎡</td> <td>調理室</td><td>34.0㎡</td> </tr> <tr> <td>事務費</td><td>40.8㎡</td> <td>食堂</td><td>41.8㎡</td> <td>倉庫</td><td>27.3㎡</td> </tr> <tr> <td>医務室</td><td>14.4㎡</td> <td>休憩室</td><td>7.0㎡</td> <td>談話室</td><td>51.0㎡</td> </tr> <tr> <td>玄関ホール</td><td>21.6㎡</td> <td>食品庫</td><td>6.0㎡</td> <td>洗濯室</td><td>9.4㎡</td> </tr> <tr> <td>便所</td><td>42.4㎡</td> <td>休憩コーナー</td><td>17.4㎡</td> <td>更衣室</td><td>31.7㎡</td> </tr> <tr> <td>静養室</td><td>15.2㎡</td> <td>廊下その他</td><td>15.2㎡</td> <td></td><td></td> </tr> </table>	作業室	215.12㎡	会議室	27.2㎡	調理室	34.0㎡	事務費	40.8㎡	食堂	41.8㎡	倉庫	27.3㎡	医務室	14.4㎡	休憩室	7.0㎡	談話室	51.0㎡	玄関ホール	21.6㎡	食品庫	6.0㎡	洗濯室	9.4㎡	便所	42.4㎡	休憩コーナー	17.4㎡	更衣室	31.7㎡	静養室	15.2㎡	廊下その他	15.2㎡		
作業室	215.12㎡	会議室	27.2㎡	調理室	34.0㎡																																
事務費	40.8㎡	食堂	41.8㎡	倉庫	27.3㎡																																
医務室	14.4㎡	休憩室	7.0㎡	談話室	51.0㎡																																
玄関ホール	21.6㎡	食品庫	6.0㎡	洗濯室	9.4㎡																																
便所	42.4㎡	休憩コーナー	17.4㎡	更衣室	31.7㎡																																
静養室	15.2㎡	廊下その他	15.2㎡																																		
事業概要	<p>① 施設活動支援 【機能訓練・歩行訓練】麻痺・拘縮の予防、身辺処理能力の向上 【空き缶回収・缶つぶし】地域の住民との交流、仕事への意欲喚起 【音楽・レクリエーション・文化的創作】感性を育てる</p> <p>② 社会活動支援 宿泊体験、公共交通機関を使つての外出、バザーでの自主製品即売</p> <p>③ 生活支援 医療相談、理学療法士相談、音楽療法、感覚統合療法、乗馬療法</p> <p>④ 保護者・地域との連携</p> <p>⑤ たんぽぽつうしんの発行</p>																																				

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 （事業報告書）
開館日数	245日	245日
開館時間	午前8時30分から午後5時まで	午前8時30分から午後5時まで

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 （事業報告書）
延べ利用者数	8,575人	7,500人
利用率	—	87.46%

## 4. 事業収支

(単位：円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
市委託金	96,323,000	96,323,000
雑収入	4,311,000	3,550,279
収入計	100,634,000	99,873,279
人件費	85,786,000	88,210,694
旅費交通費	408,000	385,348
研修費	0	11,680
消耗品費	280,000	324,471
器具什器費	100,000	50,720
印刷製本費	80,000	28,283
光熱水費	600,000	633,972
燃料費	50,000	51,179
修繕費	200,000	56,700
通信運搬費	250,000	238,724
業務委託費	443,000	556,290
手数料	0	945
損害保険料	123,000	125,570
賃借料	604,000	516,385
租税公課	0	500
諸会費	88,000	84,000
雑費	100,000	108,262
予備費	132,000	0
事業費	11,390,000	9,554,156
支出計	100,634,000	100,937,879
収支	0	△ 1,064,600